



Johnson Electric、 Acronis Backupで バックアップ速度を 4倍速くし、ランサム ウェア攻撃を遮断

Acronis Backupはデータプロテクション手順を簡素化し、頻発するランサムウェア攻撃を遮断します

事業の概要

Johnson Electricは世界最大のモーター、ソレノイド、マイクロスイッチ、フレキシブルプリントサーキット、マイクロエレクトロニクスのプロバイダーの1社です。年間生産台数10億台超のキャパシティのJohnson Electricは性能、品質、信頼性の最高標準に合う製品やサービスを提供しています。Johnson Electricは自動車、ビルのオートメーション、家庭用テクノロジー、医療機器市場で活躍しており、お客様の成功を実現すべく、差別化された製品と秀逸なサプライチェーンの提供に尽力しています。

ビジネス上の課題

1959年に設立されたJohnson Electricは成長を続け、事業内容を拡大しています。複数の製品ラインやパートナーによる投資、合併などを経て、製造施設の拡大や今日の変動を続けるITの状況により、バックアップするデータ量は増加の一途をたどっています。そして、このすべてがコンプライアンスのために監査可能な状態でなければなりません。米国で、Johnson Electricはこうしたタスクを今日のデータやマルウェアやランサムウェアなどの脅威には単に対応していない旧式のソリューションを使って対処しようとしていました。

セクター

製造、自動車、工業製品、医療

主な課題

- ダウンタイムのリスク
- 知的財産の保護
- ランサムウェアからの保護

主な要件

- 完全なシステムバックアップ
- 使用が簡単
- 拡張できる
- 柔軟なストレージサポート

ITインフラ

- VMware ESXi
- NetAppストレージ
- 100台以上の仮想マシン
- 複数の物理サーバー

主なメリット

- 完全に信頼性の高いベアメタルリカバリ
- オンサイト/オフサイトでのバックアップの自動化
- ランサムウェアとその他のマルウェアに対するプロアクティブなプロテクション
- Notaryによるブロックチェーンベースのファイル証明

「私が、2011年に勤務を始めた時には、2006年モデルのArcserveで重要なデータをバックアップしていました」とネットワーク管理者のJoel Stuart氏は振り返ります。「機能しましたが、手間がかかる上、データの完全性については疑念が残りました。さらに、メンテナンスを実行する方法が存在しませんでした。」

「経営陣からバックアップに失敗した場合や障害が発生した場合に事業は継続できるかを尋ねられた時、重要な局面に到達したんだと気づきました」とStuart氏は言います。

その後、Johnson Electricのオハイオオフィスは連続4件のランサムウェア攻撃に直面しました。最悪の攻撃はメールを介して発生し、Johnson Electricのアンチウイルスは損害が生じるまで脅威を検知できませんでした。200人以上のユーザーを含むオハイオオフィス全体が影響を受け、数十以上の製造ラインも例外ではありませんでした。

混乱は15時間にもわたり、社員全員に8時間のダウンタイムが生じました。3TB以上のデータに影響が生じました。このバックアップの欠点のため、Stuart氏はローカルUSBハードドライブからデータのほとんどを復元しなければなりませんでした。

4件のマルウェア攻撃の合計ダウンタイムは30時間超にのぼりましたが、この危機がJohnson Electricの契機になりました。

ソリューション

攻撃後、Johnson Electricは革新的で、将来必要になった場合には拡張できるくらい堅牢で、強力なランサムウェア対策を提供する、新しいバックアップソリューションを探し始めました。

しかし、Johnson Electricには別のテクノロジー目標もありました。同社は、ハードウェアの障害や火災や洪水などの自然災害からデータを保護するベアメタルデータ保護ソリューションを探していました。さらに、Johnson Electricは広範なデータプロテクションテクノロジーの目標にも対処したいと希望しました - セキュリティが高く、正統派で、ブロックチェーンテクノロジーでデータの改ざんを阻止する製品です。

Johnson Electricは、まもなくアクリニスこそ必要なもののすべてを提供してくれる唯一のベンダーだと判断しました。

結果

Johnson Electricは現在、Acronis Backup 12.5 Advanced Editionを南北アメリカの6カ所で使用しています。バックアップを1つの物理エンドポイントを保護するものから、複数ロケーションの20カ所の物理/仮想エンドポイント（20TB以上のデータ）を同時に保護するものにまで拡大しました。Acronis Backup 12.5の導入コストは、ランサムウェア対策を提供できないその他のベンダーの費用の1/6程度に留まりました。

さらに、データのバックアップスピードが劇的に改善されました。以前はArcserveで、プライマリファイルサーバーを外部ハードドライブにバックアップするのに8時間ほどかかっていた。Acronisとデータの重複除外で、重複除外ストアへの完全バックアップが数時間程度で済みます。同じデータをテープに保存する場合でも、5時間ほどで完了です。

「企業のデータバックアップおよび復元の現在の速度は大きな魅力なんです。」とStuart氏は続けます。「当社のデータバックアップは完全だとわかりますので、自信を持つことができます。」

最高な点は、Acronisに切り替えてから、Johnson Electricは新たなランサムウェア攻撃を受けていないという点です。

「ランサムウェアは当社にとっての主な懸案事項でした。「Acronis Active Protectionのような革新的な機能を提供するランサムウェア対策で市場で最強の防御を導入することができました。12.5で利用できるAcronis Notaryテクノロジーは当社の将来のために戦略的に重要です。」

上記の通り、新しいソリューションはバックアップオペレーションをよりよく視覚化し、予期せぬデータ損失が発生した場合に備えて、効率的にデータを復元し、業界の規制を順守できるようにする機能を提供します。

「一番重要な点は、Acronis Backup 12.5 Advanced Editionはデータバックアップの必要性に対処し、戦略的ビジョンを提供する多機能ソリューションをすべてお手軽な価格で提供するということです。」

Acronis

アクリニスについて

アクリニスは、バックアップ、ディザスタリカバリ、セキュアなファイル同期・共有ソリューションによって、ハイブリッドクラウドにおけるデータ保護の標準を確立しています。Acronis AnyData Engineをベースとし、イメージバックアップテクノロジーで一線を画するアクリニスのソリューションは、仮想、物理、クラウド、モバイルなどの様々な環境ですべてのファイル、アプリケーション、オペレーティングシステムを対象に使いやすく、低価格で包括的なデータ保護を実現します。2003年の設立以来、世界中の500万人以上の個人ユーザーと最も価値ある100社の企業のうちの79社を含む50万社以上に信頼されています。100件以上の特許を保有し、年間最優秀製品に選ばれた実績のあるアクリニス製品は、移行、クローン作成、レプリケーションなどの様々な機能を備えています。現在、アクリニスのソリューションは、サービスプロバイダーやディストリビューター、クラウドリセラーのグローバルネットワークを通じてワールドワイドにご利用いただけます。

詳細は www.acronis.com をご覧ください。

Copyright © 2002-2017 Acronis International GmbH. All rights reserved. Acronis, Acronisのロゴは、Acronis International GmbHの商標です。他のすべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属しています。例示からの技術的変更または差異が生じる場合があります。書き損じを除きます。2017-09